

大切な  
犬・猫  
だからこそ!

不妊去勢をしてあげましょう!



動物との暮らし  
三方よし

飼い主よし  
動物よし  
近所よし

一般財団法人 滋賀県動物保護管理協会

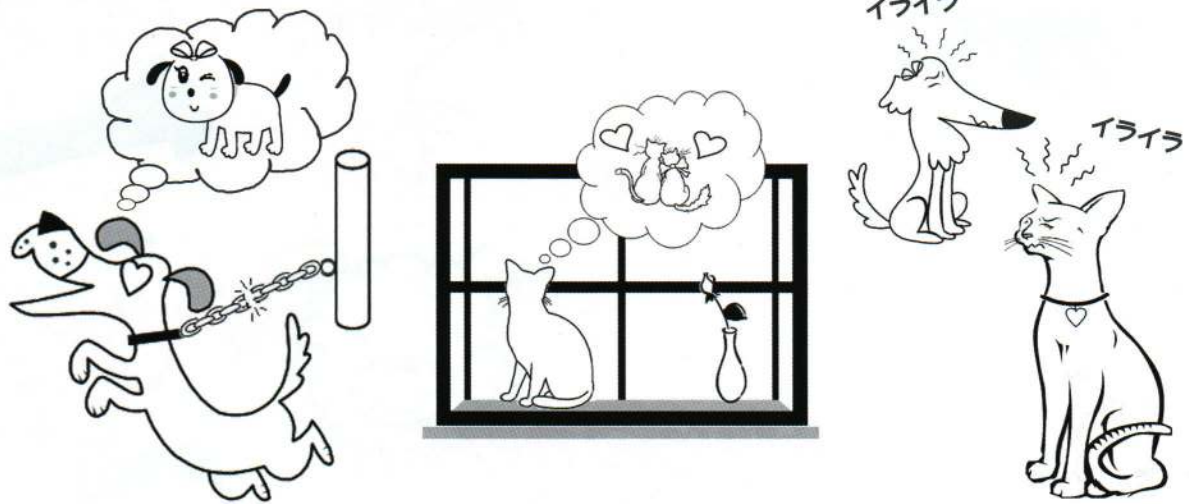
〒520-3252 滋賀県湖南市岩根136-98

TEL 0748-75-6522 FAX 0748-75-3295

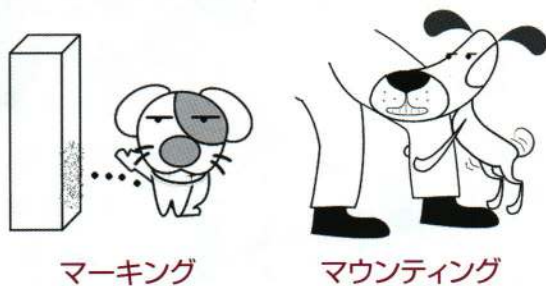
## 発情にともなうストレスから解放されます

### 発情すると満たすことができない性的欲求を抱えることとなります

犬・猫が発情すると子孫を残そうとする気持ちが強くなり、これを抑えることは大きなストレスになります。また、犬猫を含むほとんどの動物は時期や期間にずれが生じるものの、発情がなくなることはありません。年老いてからの妊娠や発情に伴うストレスを抱えることは心身に大きな負担になります。

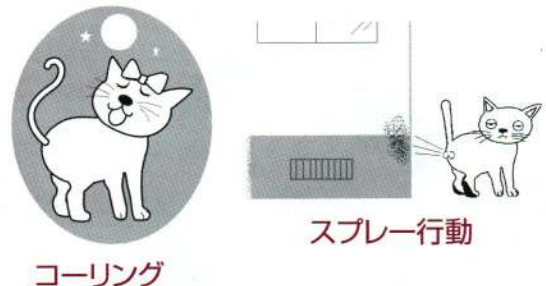


## 困った行動の抑制が期待できます



マーキング

マウンティング



コーリング

スプレー行動



攻撃性



他のオス猫とのケンカ

※ケンカにより傷口から恐ろしい病気に感染することもある

メス犬の場合は、神経質になるなどの発情期特有の性格の変化が抑制できます。

他にもオス猫の場合は、外に出たがって泣き続けるなどの行動が抑制でき、オスメスとも、性格が穏やかになることが期待できます。

## 生殖器系の病気の予防ができます

不妊・去勢することで生殖器系の病気の予防ができます。特に猫の乳腺腫瘍は90%が悪性で1歳を超えてから不妊手術をしても予防効果がなくなってしまいます。

子宮蓄膿症

乳ガン

精巣腫瘍

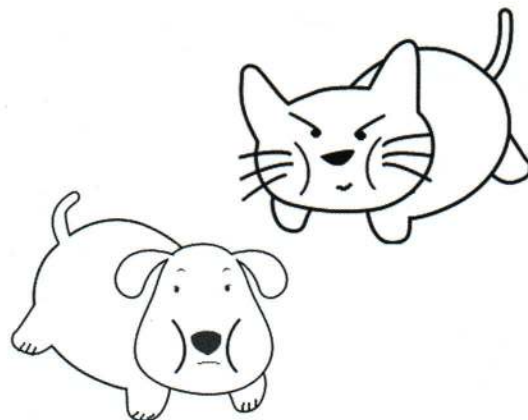
卵巣腫瘍

前立腺肥大



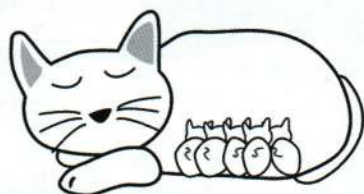
### 不妊去勢すると肥満になる?!

不妊去勢手術をすると性ホルモンの分泌が止まり、手術前と比べて不活発になります。このため、手術前と同じ食事量を与えてしまうと肥満になりますが、食事量やカロリーを調整することで肥満を防げます。

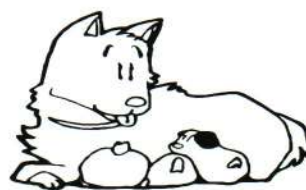


## 不幸な命を増やさないために

滋賀県動物保護管理センターで引き取る飼い犬・飼い猫が産んだ子犬・子猫は年々減少傾向にはあるものの、年間100頭以上持ち込まれているのが現状です。



猫が1度に  
出産する数は  
4~8頭  
春から秋に  
何度も発情



犬が1度に  
出産する数は  
5~10頭  
6~8ヶ月間隔で  
発情

### 猫は繁殖効率が高い!

猫は日照時間が長くなると繁殖する季節繁殖動物で栄養が足りていると年に何度も出産が可能。また、交尾排卵動物でもあるため、交尾するとほぼ100%妊娠します。

### ■責任をもてますか!

生まれた子犬・子猫の新しい飼い主をさがすことやそのまま飼いつけることは非常に難しく、現実的ではありません。責任をもつということは、全ての犬猫を最後まで適正に飼うということです!



動物を捨てることは  
犯罪です!

だから

不妊・去勢手術をしてあげましょう!!